2018年3月15日

335複合地区内

地区ガバナー　各位

335複合地区FWTコーディネーター

笹部美千代

ヘアドネーションの取り組みについて

拝啓

時下ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

さて、FWTでは長澤日本エリアリーダーのもと、グローバル奉仕のフレームワークでもあります小児がんへの活動として全国的にヘアドネーションに取り組んでおります。335複合地区では地区コーディネーターが個々に呼びかけ活動を行うまでにとどまっております。

髪の寄付を受け付けている団体の所在地が大阪である為、2月末時点で全国8複合地区分を335複合事務局で取りまとめましたところ168本の髪の毛が集まりました。内、335複合地区からの寄付は5本でした。地区として今以上に力を入れる為、コーディネーター・委員が活動しやすいよう、地区内の流れを統一しようと思います。全国的な活動であるため、数字の集計などの面で、各キャビネット事務局の方にもお力添えいただくことになりますが、以下に記しますこの活動の趣旨をご理解の上、ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

○ヘアドネーションとは

主に小児がんの治療のために髪を失ってしまった子供に人毛のウィッグ（かつら）を作るために自らの髪を寄付すること。

凡そ20人分の髪で1つのウィッグができる。

○髪の寄付先

・ＮＰＯ法人ジャーダック（ＪＨＤ＆Ｃ）　<https://www.jhdac.org/index.html>

・つな髪（(株)グローウィング運営）　<http://www.organic-cotton-wig-assoc.jp/>

○335複合地区としての取り組み

・ドナー本人、又は賛同美容室を開拓

・賛同美容室に対して、寄付までの流れ・書類などについての説明

・ご協力者に対して、お礼状とピンの送付

・実績の集計

以上